

令和3年度

宇部市隣保館運営審議会

厚南部会

# 資 料

宇部市 市民環境部

人権・男女共同参画推進課

隣保館厚南会館

**令和3年度**  
**宇部市隣保館運営審議会厚南部会**  
**目次**

宇部市隣保館運営審議会＜厚南部会＞委員名簿・・・1P

〔議題〕

令和3年度 厚南会館事業実施報告（経過）・・・2～4P

令和4年度 厚南会館事業計画（案）・・・・・・5～6P

〔宇部市の取り組み紹介〕

宇部市パートナーシップ宣誓制度について・・・7P

## 宇部市隣保館運営審議会<厚南部会>委員名簿

(任期:令和2年11月1日~令和4年10月31日)

	氏名	所属	備考
委員長	池富士 淑江	上宇部地区人権教育推進委員協議会	
部会長	上符 至成	黒石地区自治会連合会	
	大畑 直美	厚南地区人権教育推進委員協議会	
	久保 のり子	上中野自治会	
	桜井 恭子	西宇部地区人権教育推進委員協議会	
	西田 博	上中野自治会	
	藤本 克俊	厚南地区自治会連合会	
	森永 多美子	黒石地区人権教育推進委員協議会	
	渡邊 文雄	西宇部地区自治会連合会	

# 令和3年度 厚南会館事業実施状況報告

## 1 社会調査及び研究事業

- (1) 黒石・厚南・西宇部人権学習会～みなみかぜの集い～と連携して、調査研究を実施

## 2 相談事業

- (1) 一般相談：随時
- (2) 職業相談：月1回、[予約制]第3火曜日 宇部公共職業安定所の求職相談
- (3) 育児相談：年6回、偶数月の第3金曜日 乳幼児の保護者
- (4) 健康相談：年6回、奇数月の第4火曜日 成人

## 3 啓発及び広報活動事業

- (1) 黒石・厚南・西宇部人権学習会～みなみかぜの集い～の開催

原則毎月1回第4水曜日に開催（8月・2月を除く年10回開催）

- (2) 啓発紙「みなみかぜ」の発行：月1回

黒石・厚南・西宇部地区全戸等配付（約11,000部）

- (3) 地区人権教育推進委員協議会との連携

- ①原・黒石・厚南・西宇部地区人権教育合同研修会 11/10
- ②西宇部・厚南・黒石地区人権を考える学習会 1/26（中止）
- ③厚南地区人権教育研修会 2/20（中止）
- ④自治会・地域団体等人権学習会開催の促進及び参加 4自治会、2団体

- (4) 厚南・西宇部・黒石地区企業等人権教育推進連絡協議会との連携

研修会（講演）を地域住民に公開 ⇒ 講演会中止

- (5) 会館利用団体の人権学習会の開催：1団体実施

## 4 地域交流事業

- (1) 会館クラブの開設（22クラブ）
- (2) 会館クラブ・同好会人権学習会の開催（4回：6月）⇒ 中止
- (3) 厚南地区ふるさとまつり（11月）⇒ 中止

## 5 地域福祉事業

- (1) ふれあいセンター関係行事（まちづくりサークルなど）

## 6 児童館事業

- (1) 各種行事

- ①通年講座：キッズダンス、珠算、習字、生花、フラダンス
- ②一日講座：小学校の長期休暇中に開催 ⇒ 3回開催  
（人権紙芝居を鑑賞後、感想画の下敷きづくり）

- (2) ママさん広場（奇数月第3金曜日）

子育て中の保護者に、子ども連れで気軽に交流し寛げる場の提供

- (3) みんなで子育て講座

地区内高齢者活動団体対象に、最近の子育ての情報提供及び子育て支援の意見交換

## 7 その他

- (1) 生活困窮者自立支援法による学習支援事業（マナビバ）に会場提供

## 厚南会館の取組内容（令和3年度）

### 3-（1） みなみかぜの集い（会場は各ふれあいセンター持ち回り）

開催日	内 容	会場	参加者数
4/28	今年度実施予定、ビデオ視聴	厚 南	17
5/26	人間尊重〔10/27へ延期〕	—	—
6/23	パートナーシップ宣誓制度	西宇部	23
7/28	自殺の現状と私たちにできること	黒 石	21
8/25	DV〔中止〕	—	—
9/22	学校人権教育の取組〔12/15へ延期〕	—	—
10/27	人間尊重	西宇部	18
12/15	学校人権教育の取組	黒 石	26
1/26	うつ病の理解と対応〔中止〕	厚 南	—
3/16	ビデオ視聴、各地区人権協活動報告	厚 南	

### 3-（2） 啓発紙「みなみかぜ」（約11,000部発行 黒石・厚南・西宇部全世帯配布）

発行月	内 容	発行月	内 容
4月	黒石中学校生徒人権作文	10月	〔休刊〕
5月	厚南中学校生徒人権作文	11月	厚南中学校生徒人権作文
6月	黒石小学校生徒人権作文	12月	みなみかぜ10月定例会報告
7月	西宇部小学校生徒人権作文	1月	4地区人権教育合同研修会報告
8月	みなみかぜ6月定例会報告	2月	学校人権教育の取組み
9月	みなみかぜ7月定例会報告	3月	黒石中学校生徒人権作文

### 3-（3）① 原・黒石・厚南・西宇部地区人権教育合同研修会〔54名参加〕

開催日	内 容	講 師
11/10	「新型コロナウイルス感染症と人権」	NPO法人山口ヘルスプロモーション理事長、山口大学 大学院研究科公衆衛生学・予防医学講座講師 長谷亮佑

※隣保館厚南会館大会議室工事中につき、

会場を ①西宇部ふれあいセンター ②黒石ふれあいセンター（リモート） に分けて実施。

### 3-（3）② 西宇部・厚南・黒石地区人権を考える学習会〔中止〕

開催日	内 容	講 師
1/26 中止	「うつ病の理解と対応」	山口県立こころの医療センター 吉松友貴

### 3- (3) ③ 厚南地区人権教育研修会

(中止)

開催日	内 容	講 師
2/20 中止	「多様な性から多様性を考えよう」	山口県立宇部総合支援学校 教諭 今田真樹

### 3- (4) 厚南・西宇部・黒石地区企業等人権教育推進連絡協議会 研修会 (中止)

開催日	内 容	講 師
6/17 中止	インターネットと人権	宇部市教育委員会人権教育課 社会教育主事 阿野隆志

### 4- (1) 地域交流事業 (会館クラブ)

クラブ名	実施日	クラブ名	実施日	クラブ名	実施日
ペン習字	毎週	書道A	毎週	日本舞踊(坂東)	毎週
健康体操	毎週	煎茶	毎週	盆栽	月2回
混声合唱団	毎週	日本舞踊(若宮)	毎週	生花(池坊) B	月2回
キッズダンス	毎週	フラダンス	月3回	書道B	毎週
絵画	月2回	習字	月2回	俳句	月1回
洋裁	毎週	着付	月2回	女声コーラス	毎週
和裁	毎週	生花(小原流)	月2回	珠算	週2回
生花(池坊) A	毎週				

※4月～12月実施状況：回数439回、参加者延べ人数6,150人

### 4- (2) 会館クラブ・同好会人権学習会 ⇒ すべて中止

開催日	内 容	講 師
6/5(中止)	LGBTについて	針間産婦人科 院長 金子法子
6/9(中止)	同和問題について	山陽小野田市教育委員会 江中幸夫
6/11(中止)	障害者の人権について	宇部市社会福祉協議会 岡村元美、小林厚史
6/17(中止)	インターネットと人権について	宇部市教育委員会人権教育課 阿野隆志

## 令和4年度 厚南会館事業計画（案）

### 1 社会調査及び研究事業

- (1) 黒石・厚南・西宇部人権学習会～みなみかぜの集い～と連携して、調査研究を実施

### 2 相談事業

- (1) 一般相談：随時
- (2) 職業相談：月1回、[予約制]第3火曜日 宇部公共職業安定所の求職相談等
- (3) 育児相談：年6回、偶数月の第3金曜日 乳幼児の保護者
- (4) 健康相談：年6回、奇数月の第4火曜日 成人

### 3 啓発及び広報活動事業

- (1) 啓発紙「みなみかぜ」の発行：月1回  
黒石・厚南・西宇部地区の全戸配付（約11,000部）
- (2) ポスター等による啓発

### 4 地域交流事業

- (1) 会館クラブの開設予定（24クラブ）  
再開：料理教室 新規：フォークダンス
- (2) 厚南地区ふるさとまつりの共催・参加（各講座の作品展示・発表）11/12
- (3) ふれあいセンター関係行事（まちづくりサークルなど）

### 5 人権教育の推進

- (1) 会館クラブ・同好会人権学習会の開催  
開講式に開催、7月に4回開催（合計5回）
- (2) 黒石・厚南・西宇部人権学習会「みなみかぜの集い」の開催  
原則毎月1回第4水曜日に開催（8月・2月を除く年10回開催）
- (3) 地区人権教育推進委員協議会との連携
  - ①原・黒石・厚南・西宇部地区人権教育合同研修会 9月
  - ②西宇部・厚南・黒石地区人権を考える学習会 11月
  - ③厚南地区人権教育研修会 2月
  - ④厚南地区ふるさとまつりにおいて人権啓発コーナーを設置
  - ⑤自治会・地域団体における人権学習会開催促進
- (4) 会館利用団体の人権学習会の開催
- (5) 厚南・西宇部・黒石地区企業等人権教育推進連絡協議会との連携

## 6 児童館事業

### (1) 各種行事

- ①通年講座：キッズダンス、珠算、習字、生花、フラダンス
- ②一日講座：小学校の長期休暇中に開催予定

### (2) 児童館だよりの発行

## 7 隣保館運営事業

### (1) 会議

- ①山口県隣保館連絡協議会総会 4月
- ②中国ブロック隣保館連絡協議会総会 5月
- ③山口県隣保館連絡協議会館長会議 2回開催予定
- ④宇部市隣保館運営審議会

### (2) 職員研修

- ①山口県市町人権担当職員研修会
- ②山口県人権ふれあいフェスティバル 8月
- ③山口県隣保館連絡協議会職員研修会
- ④全国隣保館連絡協議会中国ブロック研修会 [萩市]
- ⑤全国隣保館連絡協議会研修会

### (3) 会館管理

- ①特別清掃業務 : 業者委託 (年1回)
- ②会館清掃業務 : シルバー人材センター委託
- ③会館日直業務 : シルバー人材センター委託
- ④会館機械警備 : 業者委託
- ⑤空調機保守点検業務 : 業者委託
- ⑥消防設備点検業務 : 業者委託



## 宇部市パートナーシップ宣誓制度について

人権・男女共同参画推進課

本市では、人権尊重の観点から、市民一人ひとりが自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることができ、誰もが自分らしく暮らせる社会を目指しています。

そのような中、自分の性に違和感を覚えたり、戸籍上の性とは違う性別で生きたいと望んだり、性的な感情が同性に向かうなどのLGBT等の性的マイノリティの方々は、周囲の理解が不十分なため、偏見や差別にさらされており、日常生活の様々な場面で生きづらさを感じている方も少なくありません。

このようなことから、性的マイノリティのカップルを公的に認めるパートナーシップ宣誓制度は、令和4年1月4日現在147の自治体で導入され、全国的に増加しており、本市では、令和3年9月1日より「宇部市パートナーシップ宣誓制度」の運用を開始しました。

本制度を導入することで、法律上の婚姻と同様の権利・義務が発生するわけではありませんが、市民や事業者の皆様には制度の趣旨をご理解いただき、法律婚にある夫婦との間にあるサービスの差を解消し、性的マイノリティの方の生きづらさや不安を軽減するとともに、差別や偏見の解消や理念の促進につなげていきたいと考えています。

また、性的マイノリティの方への理解を深めるため、宇部市パートナーシップ宣誓書受領証カードを提示することでサービスをご提供いただける民間事業者を募集しており、現在、市営住宅の入居のほかセントヒル病院、広島銀行、西中国信用金庫、大同生命保険株式会社、全日空運輸株式会社に本制度への協力をいただき、それぞれの分野で、宇部市パートナーシップ宣誓者が利用できるサービスを提供いただいています。

導入後、令和4年1月末時点で、受領証交付件数は2件となっており、今後も出前講座等で性的マイノリティの方への理解を深めるための意識啓発活動を進め、差別や偏見の解消を図っていきます。

※別添チラシ参照

「～誰もが自分らしく暮らせる社会の実現を～ LGBT って知っていますか？」